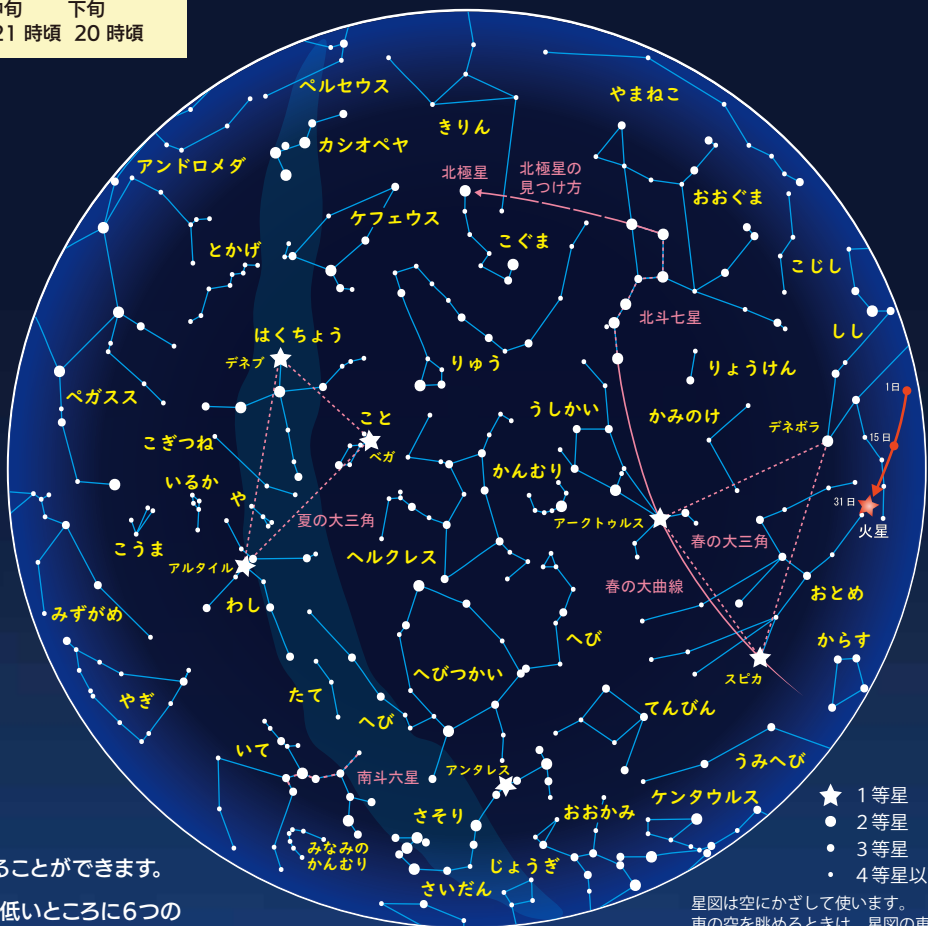


天文現象など

- 7/3 上弦 ☾
月とスピカが並ぶ
- 7/4 水星が東方最大離角
- 7/7 セタ
月とアンタレスが並ぶ
- 7/11 満月 ●
- 7/13-15 金星とアルデバランが並ぶ
(明け方、東の低空)
- 7/15,16 月と土星が並ぶ (23 時～明け方)
- 7/18 下弦 ☾
- 7/20,21 月とすばるが並ぶ (明け方、東の空)
- 7/22 月と金星が並ぶ (明け方、東の空)
- 7/25 新月 ☾
- 7/28 月と火星が並ぶ
- 7/31 月とスピカが並ぶ

星空ワンポイント▶▶北斗と南斗

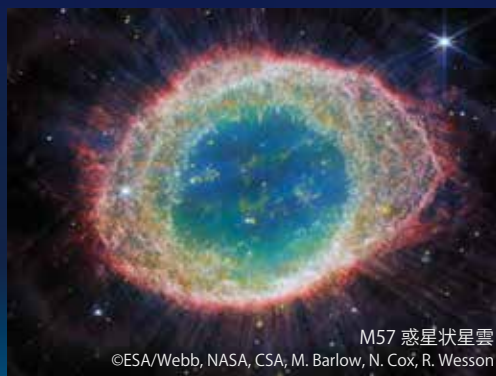
この時期、夜空に大小二つの「ひしゃく」を同時に見ることができます。北西の空に探しやすいのが有名な「北斗七星」。南の空低いところに6つの星を結んでできるのが「南斗六星」。「南斗六星」は2等星から4等星で、街中からは見つけられないかもしれませんが、どこか星の良く見えるところへでかける機会があれば、ぜひ2つの「ひしゃく」を探して見比べてみてください。



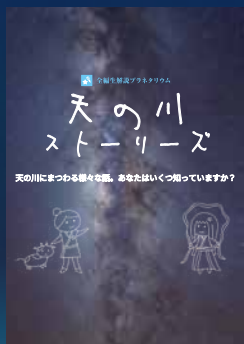
星図は空にかざして使います。
東の空を眺めるときは、星図の東が
下になるように持ってかざします。

今月の一枚 M57 惑星状星雲 (こと座)

こちらは2021年に打ち上げられたジェームズ・ウェッブ宇宙望遠鏡(JWST)によって撮影された、こと座の方向に見えるM57 惑星状星雲です。双眼鏡や望遠鏡でも見ることができ、リング状に見えることから「リング星雲」「ドーナツ星雲」などと呼ばれています。しかしリングやドーナツとは違い、中央部分はたくさんの物質で満たされています。M57 は最期を迎えた恒星から放出されたガスが、残った中心星の紫外線により輝いて見える天体です。星雲全体はこれから1万年ほど広がり続け、その後見えなくなると考えられています。



M57 惑星状星雲
©ESA/Webb, NASA, CSA, M. Barlow, N. Cox, R. Wesson



全編生解説プラネタリウム
天の川ストーリーズ

夏は天の川を見るにはとてもいい季節です。淡く輝く美しい天の川は古くから人々を魅了してきました。そして世界中でたくさんの『ストーリー』が生まれ、語り継がれてきました。七夕物語や神話から科学的な話まで、色々なストーリーをご紹介します。

投影期間 7月1日(火)～7月17日(木)
9月5日(金)～10月5日(日)
対象 どなたでも (小学2年生以下は保護者と観覧)

2025.7 …休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 おもしろい	3	4	5 観望会
6	7	8	9 大人向け	10	11	12 大人向け
13	14	15	16	17 0歳プラネ	18	19
20 追加投影あり	21 追加投影あり	22	23	24	25	26 特別イベント
27	28	29	30	31		

各日のイベント・投影の内容や参加方法については
当館 web サイトまたはロクトニュースにてご確認ください



多摩六都科学館
Tamarokuto Science Center



イベントカレンダー